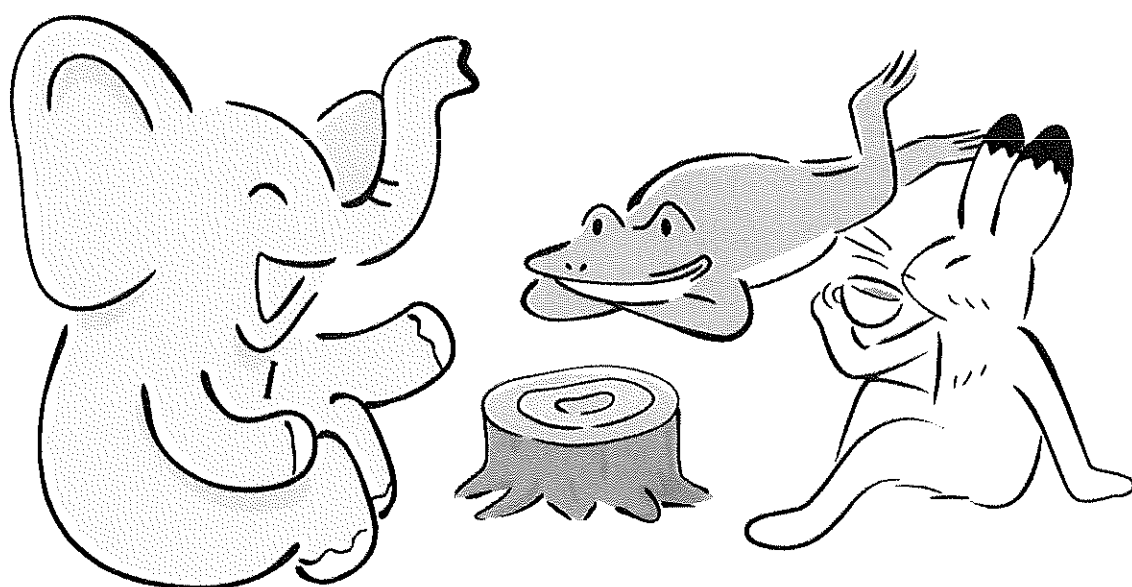


令和6年度  
石巻市生活支援体制整備事業研修会  
協議体紹介シート

これが私たちの協議体！



# 石巻市生活支援・介護予防体制整備推進協議体

## ～石巻市第1層協議体～

### 【メンバー】

地域包括支援センター職員、生活支援・介護予防サービスを提供する事業主体の関係者、地縁団体代表者、老人クラブ連合会役員、支援団体職員 計13名

### 【取り組みの様子】

#### R6年度強化項目

第1層・第2層協議体の連携（継続）

実働 ～進める・実装する・実現する

#### ○学びの場創出



★学び合って、それぞれの協議体の取り組みに活かす、研修会を開催

#### ○地域ニーズ・実態把握

からの展開



★「生活支援」と「社会参加」というテーマを設定し、実態把握を実施。

### 【「生活支援」「社会参加」のニーズ】～1層協議体で取り組みそうなこと～

#### 生活支援

- ・担い手研修を強化
- ・既存の団体との協働
- ・通いの場に価値をつける
- など

#### 社会参加

- ・集いの場や助成金など情報を発信
- ・公民館活動との連携
- など

# 石巻地区 第2層協議体

## ～石巻地区ささえあい会議～

### 【メンバー】

町内会長、民生委員・児童委員、主任児童委員、老人クラブ会員、  
地域サロン活動者、復興住宅住民、防災士、まちづくり会社職員、  
地域包括支援センター職員、石巻中央公民館職員 計12名



### 【取り組みの様子】



#### 多世代多機関とつながろう

学校、企業、公民館、町内会と連携した花苗定植活動に参加！



- ・地域資源とつながるきっかけになった
- ・地域と学校が協働して子どもたちを見守る体制の構築につながった（防災学習の協力、登下校の見守り）
- ・地域の活動を知ることができた

#### 地域のみんで学ぼう

協議体が主となり地域の方たちを参集して、  
「歩行者と自転車の安全教室」を実施！



- ・住民の知りたい、という想いが形になった
- ・協議体だけでなく、地域に広げる意識が強まった
- ・今後子どもたちと一緒に学ぶ機会が作れたら面白いね、などアイデアが沢山生まれた



#### 今後

なんでも気軽に話し合える雰囲気を大切にしていきます！

次回協議体：防災について学び合おう

### 【「生活支援」「社会参加」のニーズ】

#### ●生活支援

- ・ちょっとした困りごとを相談できる先がほしい
- ・避難時、自分の命は自分で守れるような工夫をみんなで考えたい
- ・低額で移動できる手段がほしい

#### ●社会参加

- ・地域住民がつながる機会があるといい
- ・地域の行事、イベント、サロン情報を知りたい

# 住吉地区 第2層協議体

～オール住吉 地域でつながる大作戦～

## 【メンバー】

町内会長 地域住民（元町内会長）  
 民生委員・児童委員 主任児童委員  
 地域包括支援センター 計11名



## 【取り組みの様子】

### ◎オール住吉ございん広場 in 開北への協力



協議体の始まりである世代間事業が5年ぶりに開催

### ◎広報誌「住みよし！だより」の発行（年1回）



町内会行事、各小学校・こどもセンターの取り組みなどを紹介

## 【「生活支援」「社会参加」のニーズ】

### 【生活支援ニーズ】

- ・ 移動支援や買い物支援が必要
- ・ 協力してくれそうな団体や企業を知りたい

### 【社会参加ニーズ】

- ・ 気軽に参加できる集まりの場がほしい
- ・ 地域や世代関係なく参加できる行事に参加したい



担い手の発掘  
 資源の把握



機会の創出  
 資源の見える化

# 山の手地区 第2層協議体

～シェアやまのて～

## 【メンバー】

町内会長、民生委員・児童委員、福祉協力員、  
地域包括支援センター職員 計16名



## 【取り組みの様子】

### チラシの掲示

地域の方々に活動を知ってほしくて作成！  
山の手地区の掲示板には、このチラシが沢山！

### 高校生と話し合い

去年に続き、高校生と一緒に話し合い！高校生が食のイベントを企画し、協議体メンバーが「地域のために活動している高校生を応援したい！」とお手伝い！

**シェアやまのて**  
(山の手地区第2層協議体)

地域の楽しいことやちょっとした困りごとを話してみませんか？

～いつまでも住み慣れた地域で暮らすために～

町内の垣根を超えて介護予防、社会参加、生活支援について話し合える場が出来ました。メンバーを募集中です！

地域の支え合いをつくりを目的に介護保険制度の中で「生活支援体制整備事業（第2層協議体）」が市内16地区で定められています。山の手地区は「シェアやまのて」の名称で令和2年11月に発足しました。地域の良いことも困ったこともシェア（分け合える）できるようにと命名されました。

お問い合わせ  
石巻市社会福祉協議会  
生活支援  
コーディネーター  
杉浦 有紀  
☎24-8509

※山の手地区とは…泉町町内会、日野会、日野三丁目町内会、第一日野町内会、宜山町町内会、大手町町内会、かどのわき町内会、南光会



### 参加者の声

- ・地域の方々から「参加してみたい！」
- ・「自分たちの話し合いの場が地域に知ってもらえて嬉しい」

### 参加者の声

- ・「子どもたちと関わる行事はみんな喜んでくれるのよね」
- ・「多世代で話し合うこの場が貴重！」
- ・「多世代の色々な考えが知れてとても勉強になる」

地域の楽しいことやちょっとした困りごとをみんなで共有し分け合っています！

## 【「生活支援」「社会参加」のニーズ】

### ●生活支援

- ・足腰の弱い高齢者がゴミを出せる環境づくり
- ・車がなくても通院、買い物ができる環境が欲しい

### ●社会参加

- ・集まれる場所、駐車場がほしい
- 閉校になった校舎の再活用ができればいいね
- ・学校との交流がほしい

# 湊地区 第2層協議体

## ～3M会～

**【メンバー】** 民生委員・児童委員、福祉協力員、PTA 役員、  
地域サロン活動者、福祉団体協議会職員、福祉施設職員、  
NPO 職員、地域包括支援センター職員

### 【取り組みの様子】

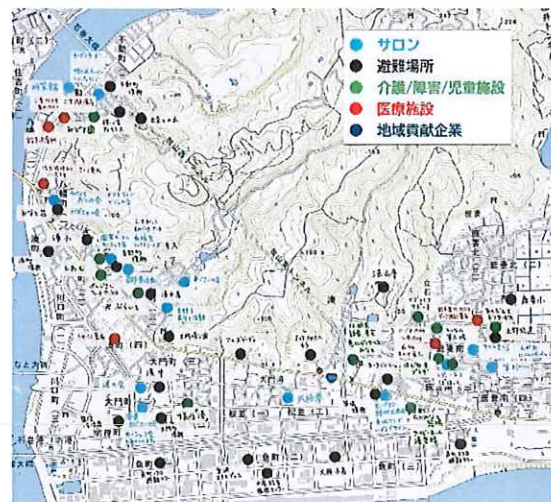
#### 『みんなのみなとの未来を話そう』

#### 世代を超えたメンバーでの話し合い



- 3M会は「何か役を担って!」という場じゃないから、気軽に参加できる
- 親をみる若い世代としても、介護や保険、年金などの情報を知っておき、家族で話し合っておくことが大事だよ

#### 地域資源マップの作成



- 「自分が関わっている範囲の情報しか分からない」との声から、サロンや避難場所、施設等の情報を出し合い、地図を作成中

### 【「生活支援」「社会参加」のニーズ】

- 便利なシステムがあっても、年代が上がるにつれていけない…。タッチパネルが怖い  
→高校生など若い世代にIT・スマホ教室で教えてもらえると、交流にもなっているよ!
- お願いをすると「待ってました!」とばかりに出てきて手伝ってくれる人もいる  
→いろんな場面で出番をどんどんつくり、役割を持ってもらえるようにするのが大事だね!

# 山下地区 第2層協議体

## ～山下地区ささえあい会議～

### 【メンバー】

山下地区協働のまちづくり協議会 包括ケア部会メンバー 14名

(民生委員・児童委員、福祉協力員、地域サロン活動者等)



### 【取り組みの様子】

毎月開催している、包括ケア部会の情報交換会で挙げた声をもとに、さまざまな取り組みをしています。

●カーシェアでボランティアのドライバーをしている住民から話を聞く

- ・「実際に利用しています！便利でとても助かります。」
- ・「カーシェアのお茶会に行ってみよう！」

知りたい！  
(情報を得る)

- ・カーシェアについて(済)
- ・集まる場所
- ・シルバー人材センター
- ・気軽に立ち寄れる場所



山下地区  
ささえあい会議

- ・地域の施設見学(結、マルイチなど…)
- ・セルフレジに関して
- ・家庭菜園で採れた野菜の販売

やってみたい！  
(体験)



- ・介護保険の仕組み(済)
- ・空き家、空き部屋の利用
- ・花壇の整備を楽しく！
- ・見守り、声掛けの工夫

話したい！  
(情報共有・知恵出し)



●介護用品を扱うマルイチ福祉用品機器センターを訪問する

- ・「自分の母親を介護していた時代とは全然違うのね」
- ・「地域の事業所を身近に感じられた！」

●山下地域包括支援センターの職員から介護保険に関する話を聞く

- ・「山下にある介護事業所を知りたい！行ってみたい！」
- ・「介護認定について知れて良かった。」

### 【「生活支援」「社会参加」のニーズ】

#### 《生活支援》

- 出来る事があれば、お互いに助け合いたい！
- やりたい気持ちはあるけど自分のことで精一杯
- 助けてくれる人がどこにいるのかわからない

#### 《社会参加》

- 気軽に立ち寄れる「居場所」が欲しい！
- 集会所がない地域では「集まる場所がない」
- 集会所があっても「(予約など)使いづらい」

# 蛇田地区 第2層協議体

## ～蛇田地区ささえあい会議～

### 【メンバー】

民生委員・児童委員などの蛇田地区住民、または蛇田地区を拠点に活動する方々

### 【取組みの様子】

#### テーマ『地域の何気ない日常について対話を重ねること』

互いの存在、役割、考え方を知り、肩書無しで忌憚なく話し合いを重ねることが大切。地域が変わる為に、まずはそこに住む人の気持ちが変わることが必要。

伝統料理の食卓をみんなで

つなぐ・つながる・学ぶ



多世代で食卓を囲むと色々な話題に。「いまどのように暮らしているのか？」互いを知ることで新しいつながりも。「実家に帰ってきたみたい！」と話すママさんたち。



自分たちが知っていることって実はほんのわずか。  
これまでの蛇田の歴史やその方の経験、市内で活動しているNPO団体の活動について学ぶ時間も。

### 【「生活支援」「社会参加」のニーズ】

多世代が日常的に集まる場所・機会が少ないこと(社会参加)

つながりが薄く生活支援をする関係性が作りづらくなっていること(生活支援)



# 荻浜地区 第2層協議体

## 【メンバー】

日本料理屋女将、自営業（漁業）、飲食業、行政委員、民生委員・児童委員、公民館職員、地域包括支援センター

## 【取り組みの様子】

### 話合い

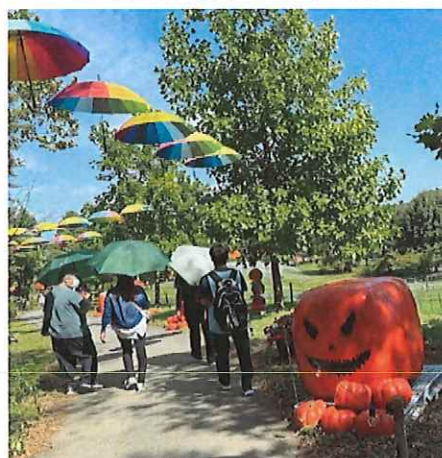
- ・楽しみながら身体を動かして、介護予防へ
- ・介護保険について勉強しよう

### 取り組み

「グラウンドゴルフ、ボッチャ体験会」



「健康ウォーキング+介護保険勉強会」



### 声

- グラウンドゴルフ、ボッチャ体験会  
「誰でもできるスポーツだし、自然と歩くよね」
- 健康ウォーキング+介護保険勉強会  
「制度はあっても、実際にサービスが受けられないとなると不安」  
「今の状態であることが必要で、社会参加していく」

## 【「生活支援」「社会参加」のニーズ】

- ・介護保険の申請をしてから利用するまでの流れを知らない。
- ・荻浜地区は介護サービス事業所等もなく、同じ保険料を払っていても介護サービスの利用がしにくい。
- ・社会参加をするには移動の問題がある。

# 渡波地区 第2層協議体

## ～渡波かたろう会～

### 【メンバー】

民生委員・児童委員、主任児童委員、行政委員、認定 NPO 法人、NPO 法人、PTA 役員、サロン代表者、任意団体、地域包括支援センター、その他（子どもから高齢者まで誰でも）

### 【取り組みの様子】

「交流・見守り・支え合い」  
～地区と世代を超えてつながっていきこう～



### 「協議体」×「まちづくり協議会」

今年度は、まちづくり協議会と協働した取り組みを実施。

様々な形で高齢者の力を借り、社会参加・やいがい、多世代交流につながっています。

### 【「生活支援」「社会参加」のニーズ】

- ・ゴミ出しができずに困っている人がいる。
- ・公共交通機関の利便性が悪く、外出（通院）が大変。
- ・高齢者の働く場（活躍の場）があるといい。
- ・気軽に集まれる場所があるといい。

# 稲井地区 第2層協議体

## ～稲井地区ささえあい会議～

### 【メンバー】

区長、民生委員・児童委員、福祉協力員、

保健推進員、地域包括支援センター、公民館 計10名



### 【取り組みの様子】

#### 『趣特資ファイル』完成！

- ・稲井地区住民の方の『趣味・特技・資格』情報を集めた、人物図鑑のような『趣特資ファイル』が完成！
- ・周知は行政配布時にチラシを全戸配布した他、ささえあい会議のメンバーで分担し地域内の保育園・学校・施設・子ども食堂などにも配布

→『趣特資ファイル』をきっかけとした、地域のつながりや生きがいがづくりへ



#### 『趣特資ファイル』体験会

- ・ささえあい会議のメンバーも実際に趣特資ファイルの活用を体験！メンバーの一人が登録している『昆虫の立体切り紙』にチャレンジ
- ・「やってみると難しい…でも楽しい!」「これは子どもも大人も楽しめるね」と、地域の方が得意なことを地域の人に教える趣特資ファイルの温かみも体験しました😊



### 【「生活支援」「社会参加」のニーズ】

#### ■「生活支援」

- ・困っていることを発信できる仕組みづくり。
- ・困った時に、頼める場所や人を知りたい。
- ・どんなことに困っている高齢者がいるのか分からない。

#### ■「社会参加」

- ・身体的な理由等でサロンや地区の集まりに参加できない人にも何かできたら良い。
- ・“知らない”状態をつくりたくない。
- ・参加しようにもどのようなものがあるか分からない。

# 釜・大街道地区 第2層協議体

## ～わくわく会議～

### 【メンバー】

町内会長、民生委員・児童委員、主任児童委員、保健推進員、福祉協力員、サロン活動者、元教員  
地域包括支援センターなど、11名で活動中



### 【取り組みの様子】

#### わくわく通信

今年で3年目!

- ・年4回発行
  - ・13号まで発行
- 掲載内容  
活動者紹介、行事情報、お店情報、集いの場情報など



#### ◎効果

サロン参加・立上げのきっかけ  
地区のヒト・モノ・コトを知る

情報  
発信

他の町内会でもやれたらいいな

#### 地域介護予防教室



- ・復興住宅で実施
- ・参加者の声  
「集まれて嬉しい」  
「この体操、家でもやってみよう」

#### ◎効果

久しぶりの集まる機会  
家での健康づくりの促し

集いの場

#### 敬老の日メッセージカード・年賀状配布

- ・小中学生が書いたカードを高齢者へ配布
- ・児童「感謝の気持ちを込めて描いた」
- ・住民「毎年楽しみにしている。元気をもらえた。」

#### ◎効果

学校との関係構築  
双方向に思いを馳せる機会の創出



世代間  
交流

学びの場

予定!

#### 地域支え合い講演会

- ・「支え合いは地域全体でつくるもの。みんなで学ぶ機会があるといいね」という声から企画
- ・地区住民が対象
- ・地域全体で支え合う地域をつくることを目指して開催予定



### 【「生活支援」「社会参加」のニーズ】

#### 生活支援

- ・遠出のときや重い、大きい荷物を買った時に困る
- ・カーシェアの仕組みを知りたい
- ・民生委員が不在の地区の見守りや声がけ

#### 社会参加

- ・町内にサロン活動やサークル活動を増やしたい
- ・どのような集まりや場があるか知る機会がほしい  
→イベントマップのようなものがあると参加しやすいかも

# 河北地区 第2層協議体

## ～河北地区ささえあい会議～

### 【メンバー】

○石巻市社協河北支所 地域福祉推進委員がメンバー  
行政委員、民生委員・児童委員、農協役員、商工会役員、元行政職員  
老人クラブ会員、更生保護女性会会員、包括支援センター職員

### 【取り組みの様子】

住みなれた地域でくらすために 地域の支え合い・助け合いを応援します。  
**河北地区ささえあい会議**

『年をとってもここで働かせる環境づくり～「助けてほしい」が書える河北～』をスローガンに、地域の困りごとや課題を解決するために、地域のみならず関係機関と一緒にささえあいの地づくりを進めています。

ささえあい会議の構成メンバー：行政委員、民生委員児童委員、農協役員、商工会役員、老人クラブ役員、更生保護女性会役員、元市職員、地域包括支援センター職員

○ささえあいがある地域って？



○ささえあい活動とは？



ささえあい活動に関するご相談はこちらまで  
石巻市社会福祉協議会 河北支所 62-1077  
地域福祉・生活支援コーディネーター(伊藤) 080-2812-3653

### 今、話し合っていること

- ・ちょっとした困りごとを解決する仕組みづくり（有償ボラによる生活支援）
- ・支え合いの意識を浸透させていくためにどんなことができるか

### これから（今後の予定）

- ・地域の支え合いを考えるきっかけづくり（3層域での座談会の実施など）
- ・福祉協力員・民生委員合同研修会の参加
- ・先進地区の事例を学ぶ（視察、勉強会）

### 【「生活支援」「社会参加」のニーズ】

**生活支援**

・ちょっとした困りごとを解決する方法がいろいろあるといい。  
（サービス・制度、団体の取り組み、企業・・・）

**社会参加**

・誰でも気軽に立ち寄れる集まりの場があるといい。

# 雄勝地区 第2層協議体

## 雄勝地区支え合い会議

### 【メンバー】

区長、民生委員・児童委員、行政委員、老人クラブ  
地域住民、地域活動者、福祉施設長、小中学校長



### 【テーマ：雄勝地区の防災について】

### 【集会所等の情報更新】

取り組み 高齢者施設、

各浜の情報共有



<b>味噌作・原地区</b> サロン・地域活動など 雄勝総合支所から車で6分 (3.6キロ) 津波避難場所指定 防災倉庫あり キッチンあり エアコン無し 駐車場 3~4台 費用料については別途相談。	<b>味噌作・原集会所</b> 雄勝ローズファクトリー ガーデン 雄勝地区健康づくりパーク 雄勝総合支所から車で3分 (1.9キロ) 雄勝FORESTキャンプ場 雄勝総合支所から車で7分 (4.4キロ)	<b>小島地区</b> サロン・地域活動など SOAT(SHPE) 入居者の送迎付き車を支援する会)のワークショップの様子 2024年度 はつらつ元気教室 津波避難場所指定 防災倉庫なし キッチンあり エアコンなし 駐車場 なし 費用料については別途相談。	<b>小島集会所</b> 特別養護老人ホーム雄勝 雄勝総合支所から車で3分 (4キロ) 雄勝診療所、雄勝保育所、子育て支援センター 雄勝総合支所から車で7分 (4.1キロ) 雄勝小中学校 雄勝総合支所から車で7分 (4.3キロ)
--	---	--	--

### 【「生活支援」「社会参加」のニーズ】

- ・ 浜々での高齢世帯が増えて、生活に必要な事が出来なくなってきている人が増えて来ている。  
→ 出来ている事を維持したい。「集まる」「体を動かす」→ 体力の維持、つながりの維持 (生活支援)
- ・ 雄勝に住み続けたい。健康でいたい。生業の関係から常に参加できるとは限らないけれど。  
→ 可能な限り参加したい。参加できるメニューや日程を増やしてほしい。→ つながりの維持、参加の機会 (社会参加)

# 河南地区 第2層協議体

## ～河南地域ささえあい会議～

### 【メンバー】

行政委員、民生委員・児童委員、  
ボランティア活動者、  
婦人会会員、老人クラブ会員、商工会役員、  
福祉施設職員、市職員、元市職員、  
地域包括支援センター職員 計13名



### 【取り組みの様子】

『見る、知るを続けよう!私たちが広めていこう!』

大人の社会見学 ～シニアホームかなん編～



ここでの生活は  
どうですか?



「まずは、自分たちが知って、身近な人に伝えていくことが大事」  
施設の交流スペースは地域の方々に開放しているんですね。  
地域にある様々な資源を知ることで、つながりが広がります。

### 【「生活支援」「社会参加」のニーズ】

ゴミ出し、買い物などの生活支援が地域  
の中にあるといいな  
⇒どのような仕組みがあるか話を聞く機会  
を作ってみようか?

男の人がもっと地域で活躍できる機会が  
あるといい  
⇒運営側も楽しみながらやるのがいいよね

# 桃生地区 第2層協議体

## ～桃生地区ささえあい会議～

【メンバー】 行政委員・民生委員・児童委員・市職員・老人クラブ会長・身体障害者

福祉協会支部長・中学校校長・JA いしのまき女性部役員・子育て支援ボランティア活動者

子育てサークル元代表・自治協議会会長・元社協職員・住職・福祉施設長 計14名

【取り組みの様子】『桃生でいつまでも元気に暮らしていくために』

地域の実状を共有。それぞれの立場で、できそうな事やできる事を出し合いました。

「今度これがある等、情報があれば協力できる事もあります」

「子ども達も地域の担い手。中学生も地域に出向いて出来る事を考えていきたい」



「何かあれば人は集める事はできますよ」

「男性が集まれる機会もあれば良いね」

「移動についてはワンコインタクシーについて話  
はできますよ」

今後は具体的な一歩に向けて話し合い(アイデア出し)をすすめていきます。

### 【「生活支援」「社会参加」のニーズ】

#### 【生活支援】

- ・外出に伴う移動支援があれば良い。
- ・困った時に気軽に相談できる相手や相談窓口があると良い。

#### 【社会参加】

- ・男性陣が気軽に集まれる場所づくり。
- ・世代間交流の機会も大切にしていきたい。
- ・地域で行っている活動を知りたい。



# 北上地区 第2層協議体

## ～北上ささえあい協議会～

### 【メンバー】

行政委員会会長、民生委員・児童委員協議会会長、ボランティア友の会副会長、  
商工会代表、小学校校長、中学校校長、特養老人ホーム施設長、NPO 代表

### 【取り組みの様子】

北上地区のサロン活動、地域活動等の発信をしよう！

広報紙を制作し、年2回に分けて発信。今回は春夏版。

Vol.1



きたかみさいず  
北上地区ささえあい協議会 広報紙

『北上の特性に合わせた支え合いの地域づくり』  
について行われている様々な活動をお知らせいたします。

**春** きたかみひまわり  
ダンベルクラブ

モットーは  
「明るく楽しく元気に！」  
昨年度は特養老人ホームの  
利用者の方々の前で演舞し  
ました！

レザークラフトサークル

モットーは  
「縫を縫き、自分を縫き、  
そして出来上がった作品  
を通して、地域の方々に  
元気を伝えたい」昨年度  
の交流会では作品を展示  
しました！

石巻市生活支援体制整備事業

Vol.1

夏 2024年 北上小学校鼓笛隊



7/18 今年  
で北上小学校  
鼓笛隊が最後  
なのはとても  
残念ですが、  
素敵な演奏を  
披露してくれ  
ました。

小学校PTA親子行事

ボランティア参上！

地域包括支援センター主催のこども  
園と地域の方々の交流会

北上地区では大小問わず  
様々な活動が行われていま  
す。ささえあいの『形や大  
きさ』もそれぞれ違い、特  
徴もあります。広報紙の名  
前はそこから付けました。  
北上のみなさんの活動を発  
信していきます♪

北上ひまわり  
ダンベルクラブ  
毎週月曜日9:30から  
北上保健福祉センター  
ひまわりで活動中！

レザークラフト  
サークル  
毎月第2、4水曜日  
13:30から  
北上保健福祉センター  
ひまわりで活動中！

お問い合わせ  
社会福祉法人  
石巻市社会福祉協議会  
北上支所  
TEL 0225-67-3025  
石巻市生活支援体制整備事業  
社会福祉協議会  
生活支援コーディネーター  
佐藤文博

### 【「生活支援」「社会参加」のニーズ】

- ・場所によってニーズが違う→移動手段（足さえあれば!）、開催場所（近くにあれば!）、困ったときは誰に話せばよい?（困ったら役場等へ）、介護サービスが少ない。（生活支援）
- ・場所によってニーズが違う→移動手段（足さえあれば!）参加の機会の周知とメニューの増加（元気であり続けるために、働き続けるためにならば参加したい→介護予防と名がつくと行きにくい）
- ・経験や技術を活かせる機会が欲しい（社会参加）

# 牡鹿地区 第2層協議体

## ～牡鹿地区支え合い会議～

### 【メンバー】

行政委員、民生委員・児童委員  
ボランティア活動者、福祉施設職員  
福祉活動団体代表、商工会役員  
職親会代表、市職員、元市職員 計11名



### 【取り組みの様子】～地域の資源を知り、地域を考える～

#### これまでの取り組み

～地域の交通を知る～



住民バスの体験会

～離島の暮らしを知る～



網地島の視察

～原発への備えを知る～



清心苑 防災訓練へ参加

#### 今年度の取り組み

～身近な地域（3層域）の暮らしを知る～

地域の防災訓練と合わせて座談会を実施  
地域の現状について  
お話を伺いました。



**小網倉地区  
防災訓練**  
令和6年9月1日(日)

時間 9:00-12:00  
消防団や消防団員が来ています。  
小網倉地区集会所にて開催いたします。

内容 小網倉地区集会所にて  
防災訓練  
消防訓練  
避難訓練を実施します。

炊き出しも予定しています。  
あなごや入り物  
いろいろお楽しみください。

主催 小網倉地区行政(小網倉集会所)  
協賛 小網倉地区 消防団  
小網倉地区 消防団  
小網倉地区 消防団



- ・生協の個人宅配を使ってる人は多い。
- ・一人暮らしでも近くに血縁者もいて、お互いに声をかけあっている。
- ・お花や野菜作りが得意な人は多い。
- ・久しぶりにみんなで集まって話ができて楽しかった。

### 【「生活支援」「社会参加」のニーズ】

- ・利用できる介護サービスは限定されている。ちょっとした支えがあれば牡鹿で暮らしていけると思う。
- ・行政委員と民生委員で、地域のことを共有する機会があまりない。
- ・地区ごとに支え合いの工夫をしている。把握した情報を発信するのも大切。